

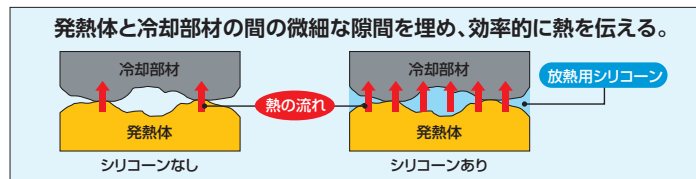
放熱用シリコーン



放熱用シリコンとは

放熱用シリコンは、シリコンに熱伝導性物質を高充填した複合材料で、発熱体と冷却部材の間に密着させることで、優れた熱伝導性を発揮します。信越シリコンは、豊富な製品ラインアップの中から、求められる使い方や性能に合わせた最適な放熱ソリューションをご提供します。

■熱伝導性向上のイメージ



熱伝導率

放熱用シリコン：約0.8～6.5W/m・K
空気：約0.03W/m・K

製品ラインアップ

シート状製品

絶縁放熱シリコンゴムシート P4

主要製品：TC-TAシリーズ



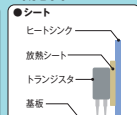
■特長

- ・作業性・安定性に優れる
- ・シート、キャップ、チューブなどさまざまな形状がある
- ・電気絶縁性に優れる

■構造

- TC-TA-1 シリコンゴム
- TC-TAG-2/TC-TAG-3/TC-TAG-6/TC-TAG-8 ガラスクロス
- TC-TAP-2 ポリイミドフィルム

■概念図



液状・グリース状製品

放熱オイルコンパウンド P7

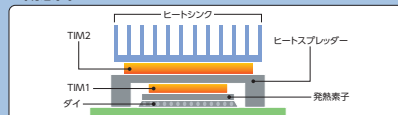
主要製品：G-XXXシリーズ



■特長

- ・薄膜塗布が可能(低BLT化が可能)
- ・接触熱抵抗が小さい
- ・凹凸がある被着体の塗布に最適

■概念図



低硬度 放熱シリコンパッド P5

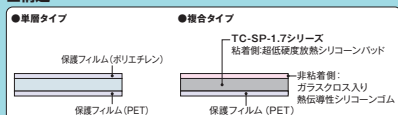
主要製品：TC-CAシリーズ



■特長

- ・作業性に優れる
- ・軟らかく密着性に優れる
- ・電気絶縁性に優れる

■構造



縮合硬化型RTVシリコンゴム P8



■特長

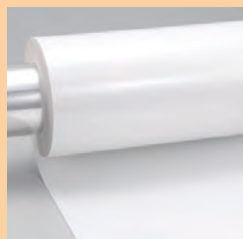
- ・室温で湿気と反応して硬化する
- ・電子部品の接着固定が可能
- ・凹凸がある被着体の塗布に最適



部品の接着固定の使用例

熱伝導性両面粘着 シリコンテープ P6

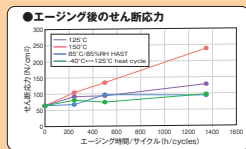
主要製品：TC-SASシリーズ



■特長

- ・高い粘着性
- ・広い使用温度範囲(-40℃～+150℃)
- ・リワーク性に優れる

■信頼性試験データ



付加硬化型RTVシリコンゴム 接着剤/ポッティング剤 P8



■特長

- ・加熱で短時間硬化が可能 *二液室温硬化型あり
- ・電子部品の接着固定、ポッティングが可能
- ・凹凸がある部位に最適



放熱ポッティング剤の使用例

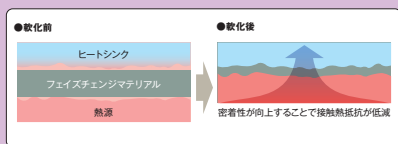
熱軟化放熱シート フェイズチェンジマテリアル P6

主要製品：PCSシリーズ



■特長

- ・作業性に優れる熱軟化シート
- ・接触熱抵抗が小さい
- ・低BLTで使用可能

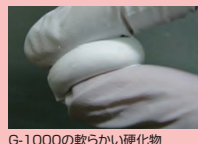


縮合硬化型放熱オイルコンパウンド G-1000 P7 ギャップフィラー SDPシリーズ&CLGシリーズ P9

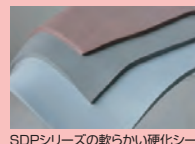


■特長

- ・厚塗り可能
- ・凹凸がある被着体の塗布に最適
- ・耐ズレ・割れ性と低応力を両立

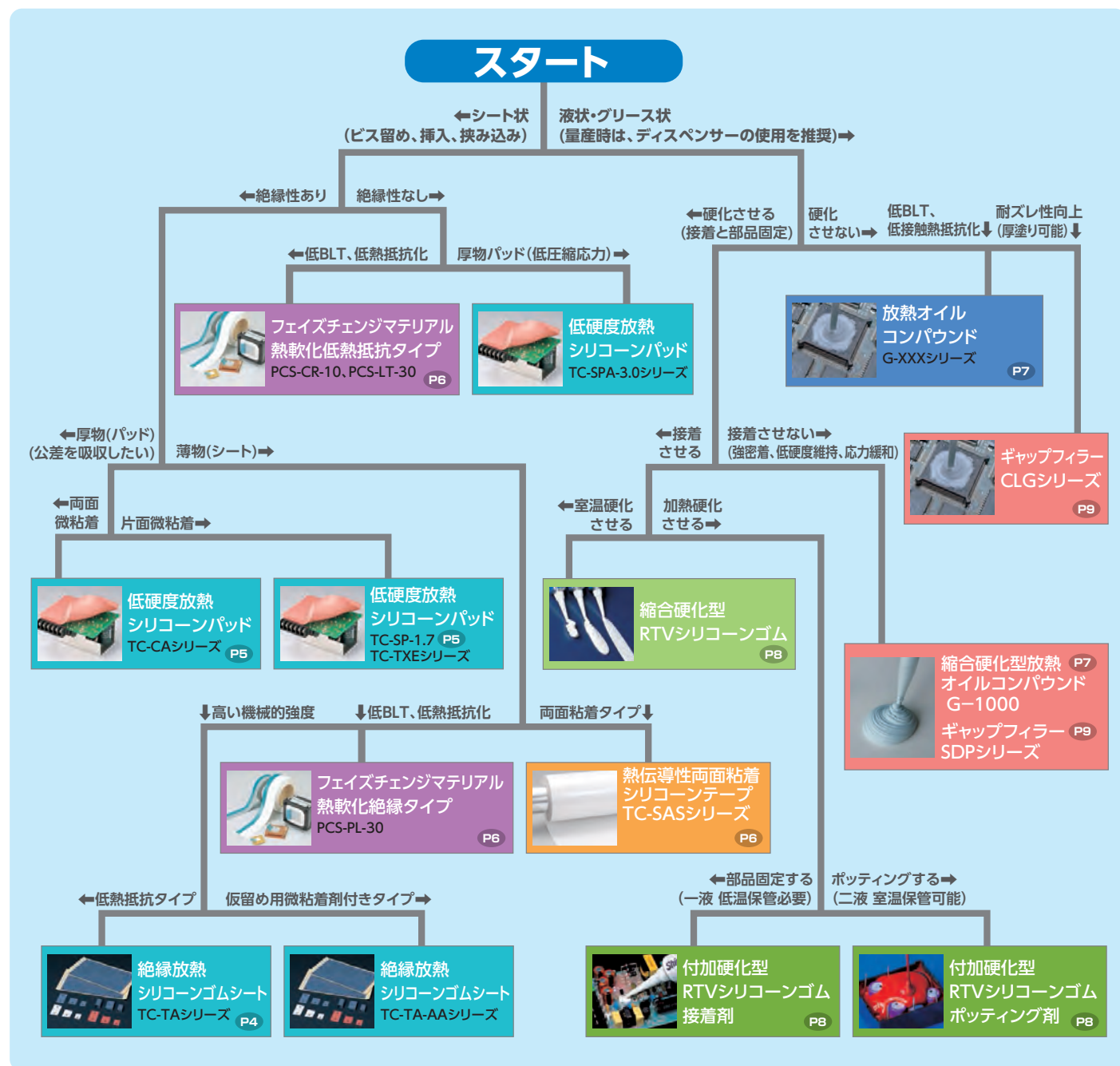


G-1000の軟らかい硬化物



SDPシリーズの軟らかい硬化シート

放熱用シリコン 製品選定フローチャート



使用目的別 製品選定の目安

凹凸や段差がある発熱体中使用したい

P5 低硬度放熱シリコンパッド

P6 フェイズチェンジマテリアル **要加熱**

P7 放熱オイルコンパウンド

P8 縮合硬化型RTVシリコンゴム

P8 付加硬化型RTVシリコンゴム 接着剤&ポッティング剤

P9 ギャップフィラー-SDPシリーズ&CLGシリーズ

リワーク性を持たせたい

P4 絶縁放熱シリコンゴムシート

P5 低硬度放熱シリコンパッド

P6 熱伝導性両面粘着シリコンテープ

P7 放熱オイルコンパウンド

放熱性能に加え、部品固定したい

P6 熱伝導性両面粘着シリコンテープ

P8 縮合硬化型RTVシリコンゴム

P8 付加硬化型RTVシリコンゴム 接着剤 **要加熱**

低硬度を維持して部品への応力を緩和したい

P5 低硬度放熱シリコンパッド

P7 放熱オイルコンパウンド

P9 ギャップフィラー-SDPシリーズ&CLGシリーズ

低BLTと高熱伝導率を追求したい

P6 フェイズチェンジマテリアル **要加熱**

P7 放熱オイルコンパウンド

放熱性能に加え、発熱体を封止したい

P8 付加硬化型RTVシリコンゴム ポッティング剤 **要加熱**

絶縁放熱シリコンゴムシート

適した用途

- ・絶縁紙の代替材
- ・薄いシートを挟むだけで絶縁性を確保したい部位の放熱

適さない用途

- ・大きな凹凸のある発熱素子の放熱

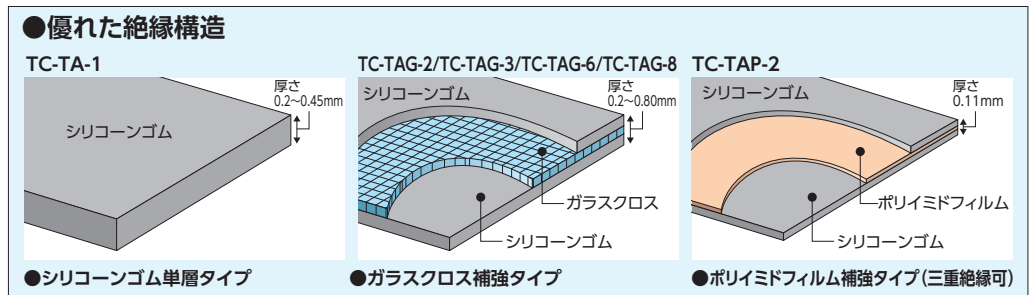
特長

- ・熱伝導性を持ち、発熱素子の熱を逃がす
- ・沿面距離を確保することで絶縁を確保できる
- ・作業性、安定性、電気絶縁性に優れている
- ・シート、キャップ、チューブなどさまざまな形状がある

構造



絶縁が確保できる薄型シート



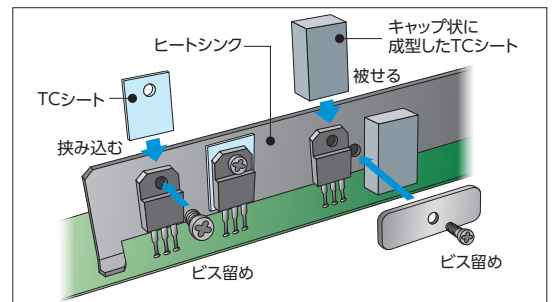
シートは、ご要望に応じた形に型抜き可能
チューブ、キャップ形状にも対応

用途例



トランジスタの放熱

使用方法



一般特性

項目			シリーズ	TC-TA-1シリーズ	TC-TAG-2シリーズ	TC-TAP-2シリーズ	TC-TAG-3シリーズ	TC-TAG-6シリーズ	TC-TAG-8シリーズ	TC-BGシリーズ
色				黒茶色	紫色	淡紫色	濃灰色	ピンク色	淡灰色	白色
補強層				なし	ガラスクロス	ポリイミドフィルム	ガラスクロス	ガラスクロス	ガラスクロス	ガラスクロス
標準サイズ			mm	300×1,000	300×1,000 ロール品	320×1,000 ロール品	300×1,000 ロール品	420×500	420×500	210×270
厚さ			mm	0.20、0.30、0.45	0.20、0.30、0.45、0.80	0.11	0.20、0.30、0.45	0.20、0.30、0.45	0.20、0.30、0.45	0.20、0.30、0.45
代表製品特性		試験方法		TC-30TA-1 (厚さ: 0.30mm)	TC-30TAG-2 (厚さ: 0.30mm)	TC-11TAP-2 (厚さ: 0.11mm)	TC-30TAG-3 (厚さ: 0.30mm)	TC-30TAG-6 (厚さ: 0.30mm)	TC-30TAG-8 (厚さ: 0.30mm)	TC-30BG (厚さ: 0.30mm)
ゴムの熱伝導率	W/m・K	ISO 22007-2*1		1.0	1.8	1.8	3.4	6.0	8.0	7.3
製品の熱伝導率	W/m・K	ISO 22007-2*1		1.1	1.4	0.9	2.1	4.0	4.7	4.0
熱抵抗 50℃/100psi	cm ² ・K/W	ASTM D5470		3.8	2.5	2.0	1.7	1.2	1.0	1.9
密度 23℃	g/cm ³	JIS K 6249		1.70	1.86	1.65	2.84	1.63	1.56	1.66
硬さ デュロメータA		JIS K 6249		70	91	87	90	88	83	91
絶縁破壊電圧 気中	kV	JIS K 6249		15	10	8	9	9	8	15
耐電圧 気中	kV	JIS C 2110		15	7	6	7	7	7	13
体積低抗率	TΩ・m	JIS K 6249		5.4	3.5	14.0	0.9	6.4	5.4	68.0
難燃性 UL94		—	V-0(UL file No. E48923)							
低分子シロキサン含有率 ΣD ₃ -D ₁₀	ppm	Shin-Etsu method*2		40	30	<10	<10	<10	20	<0

*1 ホットディスク法
*2 アセトン抽出法
※シートタイプだけでなく、キャップ状やチューブ状のタイプもご用意していますので、担当営業部までお問い合わせください。
(規格値ではありません)

低硬度 放熱シリコンパッド

適した用途

- ・凹凸のある発熱素子の放熱*
- ・複数の発熱素子への一括貼り付け
- ・絶縁物としての空間距離確保

*熱源側およびヒートシンク側の公差から生まれるギャップを吸収することで、発熱素子、パッド、ヒートシンクの間の空隙を無くし、放熱効果を最大化します。

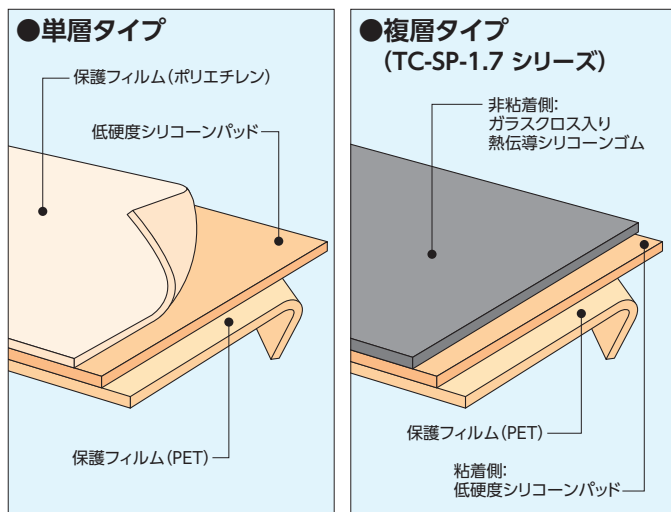
適さない用途

- ・薄さを求められる部位への使用
(目安：0.3mm以下)

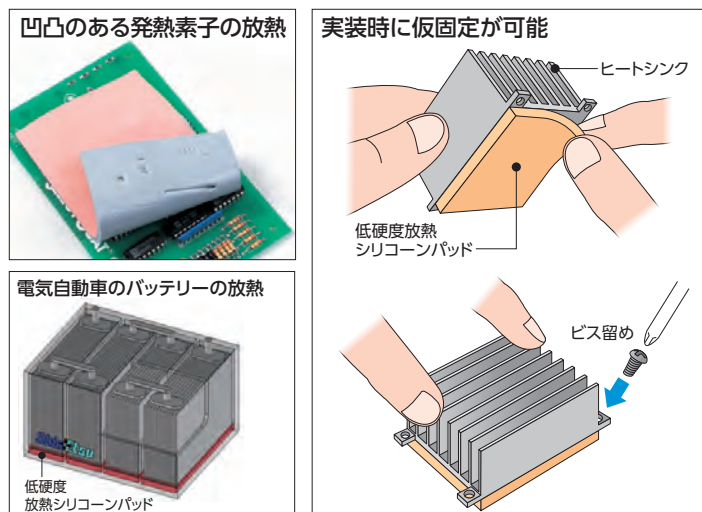
特長

- ・発熱部位によく密着し、熱抵抗を低減することで放熱効果を最大化できる
- ・発熱部位への着脱、仮固定が簡単にでき、作業性に優れている
- ・複数の発熱素子の熱を筐体やヒートシンク全体に放熱できる
- ・高いコストパフォーマンスと熱伝導率を実現

構造



用途例



一般特性

タイプ		低硬度放熱シリコンパッド				超低硬度放熱シリコンパッド				
シリーズ		TC-HSV-1.4 シリーズ	TC-TXS シリーズ	TC-TXS2 シリーズ	TC-SP-1.7 シリーズ	TC-CAS-10 シリーズ	TC-CAB-10 シリーズ	TC-CAD-10 シリーズ	TC-CAT-20 シリーズ	TC-CAF-40 シリーズ
色		灰色	灰色	灰色	淡青色 / 灰色	暗灰色	淡赤褐色	淡赤紫色	灰色	淡紫色
標準サイズ	mm	300×400	300×400	300×400	300×400	300×400	300×400	300×400	300×400	300×400
厚さ*1	mm	0.5, 1.0 1.5, 2.0 2.5, 3.0 4.0, 5.0	0.5, 1.0 1.5, 2.0 2.5, 3.0 4.0, 5.0	0.5, 1.0 1.5, 2.0 2.5, 3.0 4.0, 5.0	0.5, 1.0 1.5, 2.0 2.5, 3.0 4.0, 5.0	0.5, 1.0 1.5, 2.0 2.5, 3.0 4.0, 5.0 6.0, 7.0 8.0, 9.0 10.0	0.5, 1.0 1.5, 2.0 2.5, 3.0 4.0, 5.0	0.5, 1.0 1.5, 2.0 2.5, 3.0 4.0, 5.0	0.5, 1.0 1.5, 2.0 2.5, 3.0 4.0, 5.0	0.5, 1.0 1.5, 2.0 2.5, 3.0 4.0, 5.0
代表製品特性	試験方法	TC-HSV-1.4 (厚さ: 1.0mm)	TC-TXS (厚さ: 1.0mm)	TC-TXS2 (厚さ: 1.0mm)	TC-SP-1.7 (厚さ: 1.0mm)	TC-CAS-10 (厚さ: 1.0mm)	TC-CAB-10 (厚さ: 1.0mm)	TC-CAD-10 (厚さ: 1.0mm)	TC-CAT-20 (厚さ: 1.0mm)	TC-CAF-40 (厚さ: 1.0mm)
ゴムの熱伝導率	W/m·K	ISO 22007-2*3	1.2	3.3	3.3	1.5	1.8	2.3	3.2	4.5
熱抵抗 50°C/40psi	cm²·K/W	ASTM D5470	6.9	2.7	2.2	8.2	3.3	2.4	2.2	1.6
密度 23°C	g/cm³	JIS K 6249	2.5	3.1	3.1	2.3	1.9	2.2	3.0	3.2
硬さ アスカーC*2		JIS K 6249	25	45	20	2	10	10	10	20
絶縁破壊電圧 油中	kV	JIS K 6249	23	20	21	20	22	22	15	15
耐電圧 油中	kV	JIS C 2110	18	18	17	16	10	11	11	11
難燃性	UL94	—	V-0 (UL file No. E48923)							
低分子シリコン含有率 ΣD ₂ -D ₁₀	ppm	Shin-Etsu method*2	260	240	600	150	240	220	180	260
										90

*1 その他、厚さのラインアップについては、担当営業部にお問い合わせください。
*2 硬さ(アスカーC)厚さ6mmの低硬度/超低硬度 放熱シリコンパッドを2枚重ねて測定。
*3 ホットディスク法
*4 アブレーション法

(規格値ではありません)

熱伝導性両面粘着 シリコンテープ TC-SAS シリーズ

熱軟化放熱シート フェイズチェンジマテリアル

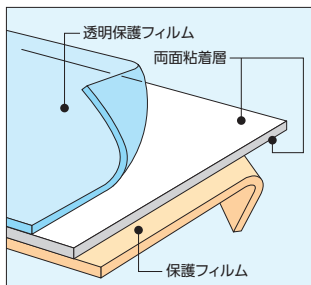
適した用途

- 粘着固定させたい部位の
絶縁放熱

適さない用途

- 高い熱伝導性を要求
される部位の放熱

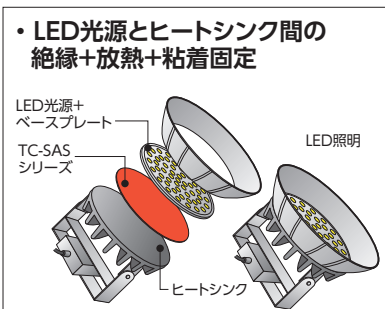
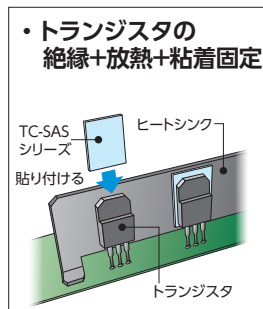
構造



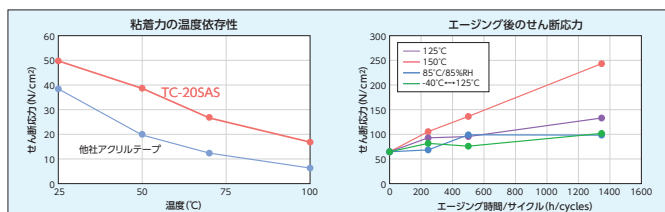
特長

- 安定した粘着力によりネジレス化を実現できる
- 広い温度範囲で熱抵抗が安定
- 大面積での良好な作業性

用途例



信頼性試験データ



一般特性

項目		製品名	TC-10SAS	TC-20SAS
		試験方法		
熱伝導率	W/m・K	ASTM E1461 ^{*3}	1.0	1.0
熱抵抗	cm ² ・K/W	ASTM E1461 ^{*3}	2.0	2.9
色		—	白色	白色
標準サイズ	mm	—	300×400	300×400
厚さ ^{*1}	μm	—	100	200
絶縁破壊電圧 気中	kV	JIS K 6249	3	6
剥離接着強度 ^{*2}	アルミ	—	6.0	6.4
	SUS	—	7.0	7.6
	ガラスエポキシ	—	7.6	8.1
難燃性 UL94		—	V-0 (UL file No. E48923)	

^{*1} その他、厚さのラインアップについては、担当営業部署にお問い合わせください。
^{*2} 接着体にテープを貼り付け、2kgローラーで1往復後、10分養生したサンプルを用いて測定。
23℃下、180度方向に引き離した(試験速度:300mm/min)。
^{*3} レーザーフラッシュ法

適した用途

- 薄さ(低BLT^{*})が求め
られる部位の放熱

^{*}BLT=Bond Line Thickness 塗布厚み

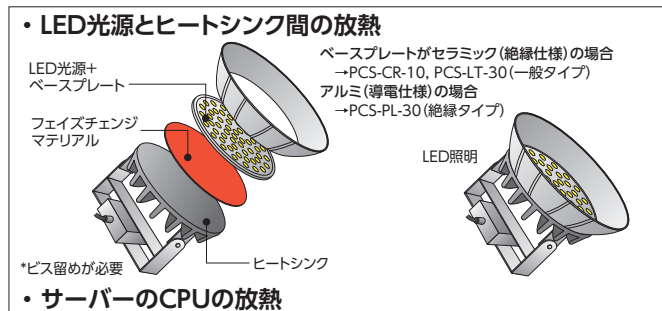
適さない用途

- 垂直部位の放熱

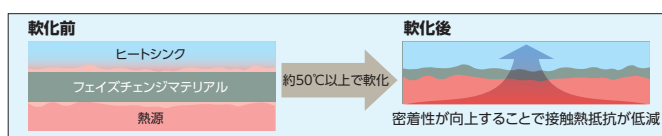
特長

- シートの取り扱い性とグリースの放熱性能を両立
- グリース並みの密着性を有しながら、定量で貼り付けと挿入が可能
- 約50℃でグリース状に軟化
- 熱軟化させた状態で圧縮を加えると低BLTになる
- 実装後も素子自体の発熱により、なじみが良くなる
- 耐ポンプアウト性に優れている

用途例



熱軟化のイメージ



一般特性

項目	製品名		PCS-CR-10	PCS-LT-30	PCS-PL-30
	試験方法				
熱伝導率	W/m・K	ASTM E1461 ^{*2}	2.0	3.0	1.7 ^{*3}
熱抵抗 ^{*1}	cm ² ・K/W	ASTM E1461 ^{*2}	0.08	0.11	0.73
タイプ		—	非絶縁	非絶縁	絶縁
色		—	白色	灰色	白色
初期厚さ	μm	—	200	120	120
圧縮後厚さ ^{*1}	μm	マイクロゲージ	10	28	30
補強層		—	なし	なし	ポリイミドフィルム
密度 23℃	g/cm ³	JIS K 6249	2.9	2.4	2.7
絶縁破壊電圧 気中	kV	JIS K 6249	—	—	5.5 ^{*4}
軟化点	℃	Shin-Etsu method	約50	約50	約50
標準サイズ	mm	—	300×400、ロール品	300×400、ロール品	320×400、ロール品
難燃性 UL94		—	V-0相当	V-0相当	V-0相当

^{*1} 50psi/100℃/1h加熱圧縮後
^{*2} レーザーフラッシュ法
^{*3} 熱相変成材料の熱伝導率
^{*4} 初期厚さで測定

放熱オイルコンパウンド

適した用途

- ・ 薄膜塗布 (低BLT*) が求められる部位の放熱 (薄膜で使用することで熱抵抗を小さくできる)
- ・ 微細な凹凸がある部位の放熱
- ・ リワーク性が求められる部位の放熱

*BLT=Bond Line Thickness 塗布厚み

適さない用途

- ・ ビス留めができない部位への使用 (接着性なし)

特長

- ・ 放熱用シリコン製品の中でも、高熱伝導で接触熱抵抗が低い
- ・ グリース状のため、発熱部位によくなじみ、押しつぶすことで低BLT化ができる
- ・ 耐ポンプアウト性や耐ズレ性を付与した高機能製品もラインアップ

性状



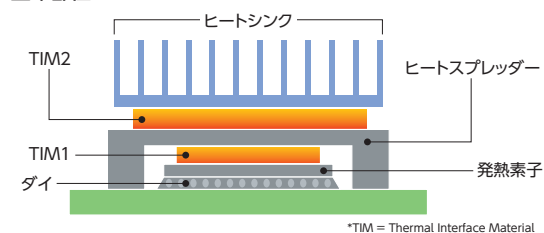
軟らかいグリース状

用途例

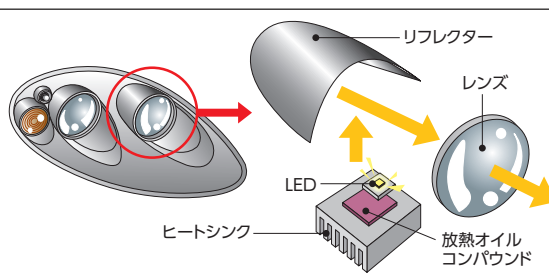
発熱素子への塗布



塗布部位のイメージ



自動車用LEDヘッドランプの放熱



一般特性

項目	製品名	G-747	G-775	G-777	G-779	縮合硬化型放熱オイルコンパウンド G-1000
外観		白色グリース状				
熱伝導率	W/m・K	0.9	3.6	3.3	3.0	2.4
熱抵抗 ^{*1}	mm ² ・K/W	15	25	21	10	29
BLT	μm	10	75	56	25	50
比重 25℃		2.65	3.4	3.2	3.2	3.04
粘度 25℃	Pa・s	50	500	140	160	80
ちよう度 ^{*2} 25℃/不混和		328 ^{*3}	250	190	190	-
硬化後硬度	アスカ-C	-	-	-	-	40
絶縁破壊の強さ 0.25mm	kV	3.7	2.5	3.2	3.2	3.6
使用温度範囲	℃	-50 ~ +150	-40 ~ +150	-40 ~ +200	-40 ~ +200	-40 ~ +180
低分子シロキサン含有率 ΣD ₃ -D ₁₀	ppm	100以下	300以下	100以下	100以下	100以下

*1 BLTの厚みの場合の数 *2 JIS K 2220試験方法に準拠 *3 25℃/混和

(規格値ではありません)

放熱RTVシリコンゴム 接着剤 & ポッティング剤

適した用途

- ・シートが貼り付けられない複雑な形状の部位の放熱
- ・発熱素子の接着固定
- ・凹凸がある部位の放熱

適さない用途

- ・リワーク性が求められる部位の放熱
- ・縮合硬化型:湿気の入らない密閉部位の放熱、貼り合わせ
- ・付加硬化型:周辺部材の耐熱性が低く加熱できない部位の放熱

● 特長

- ・ペースト状または液状のため、さまざまな発熱素子の形状に使用可能
- ・湿気と反応または、加熱することによりゴム弾性体に硬化する
- ・発熱素子の放熱に加え、接着固定および、絶縁・防湿を目的としたポッティング、シーリングが可能
- ・UL認証取得品(UL94 V-0)

● 性状

ペースト状、中粘度、低粘度



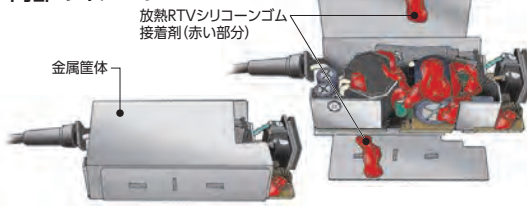
接着剤

● 用途例

ノートPCアダプターの放熱接着



ノートPCアダプターの内部のイメージ



● 一般特性

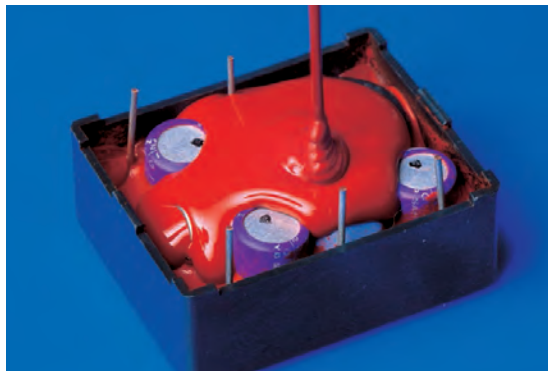
項目	製品名	KE-4918-WF	KE-4961-W	KE-3467	KE-1867	KE-1891
熱伝導率	W/m・K	0.85	1.6	2.4	2.2	4.0
硬化方式		一液縮合			一液付加	
硬化前						
外観		白色ペースト状	白色ペースト状	白色高粘度液体	灰色中粘度液体	灰白色ペースト状
副生ガス		アルコール	アルコール	アセトン	NA	NA
粘度 23℃	Pa・s	-	-	100	70	-
指触乾燥時間	min	3	1	4	NA	NA
標準硬化条件		23℃±2℃/50±5%RH×7日			120℃×1h	
硬化後						
密度 23℃	g/cm³	1.68	2.34	2.90	2.92	3.06
硬さ デュロメータA		80	80	91	75	96
引張強さ	MPa	3.5	3.9	3.6	2.1	5.3
切断伸び	%	50	60	30	60	10
体積抵抗率	TΩ・m	4.5	1.0	5.9	1.2	3.4
絶縁破壊の強さ	kV/mm	27	24	25	23	25
引張せん断接着強さ (Al / Al)	MPa	1.0 (Cu/Cu)	0.7	0.5	0.8	0.8
低分子シリキサン含有率 ΣD3~D10	ppm	<300	<300	<300	<300	<300
難燃性	UL94	V-0	V-0	V-0	V-0	V-0

(規格値ではありません)

ポッティング剤

● 用途例

端子ボックスの放熱・絶縁・防湿ポッティング



● 一般特性

項目	製品名	KE-1292-A/B	KE-1285-A/B	KE-1897-A/B	KE-1898-A/B
熱伝導率	W/m・K	0.55	0.8	1.6	2.2
硬化方式		二液付加			
硬化前					
外観		A:黒色 B:灰白色 低粘度液体	A:灰色 B:灰白色 低粘度液体	A:灰色 B:白色 低粘度液体	A:灰色 B:白色 低粘度液体
粘度 23℃	Pa・s	A:5 B:2	A:25 B:5	A:11 B:7	A:22 B:14
ポットライフ*1	min	48h	900	1,440h	7,000
標準硬化条件		80℃×2h	120℃×1h	120℃×1h	120℃×1h
硬化後					
密度 23℃	g/cm ³	1.48	1.72	2.61	2.86
硬さ デュロメータA		37	56	20	22
引張強さ	MPa	1.8	2.8	0.4	0.4
切断伸び	%	140	140	100	60
体積抵抗率	TΩ・m	13	6.5	0.2	6.0
絶縁破壊の強さ	kV/mm	30	26	25	19
引張せん断接着強さ (Al / Al)	MPa	0.6(ガラエポ)	1.5	0.3	0.3
低分子シロキサン含有率 ΣD3~D10	ppm	<300	<500	<500	-
難燃性	UL94	V-0	V-0	V-0	V-0相当*2

*1 倍粘法 *2 UL認証は取得していません。

(規格値ではありません)

ギャップフィラー SDPシリーズ & CLGシリーズ

適した用途

- ・ 厚塗りが求められる部位の放熱
(部材のクリアランスが大きい場合)
- ・ 材料のクッション性を利用した応力緩和が求められる部位の放熱
- ・ 凹凸がある部位の放熱(優れた追従性)
- ・ リワーク性が求められる部位の放熱

適さない用途

- ・ ビス留めができない部位への使用(接着性なし)

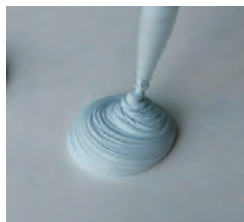
特長

- ・ さまざまな発熱素子の形状に使用可能
- ・ SDPシリーズ：二液室温付加硬化タイプ 室温で軟らかいシート状に硬化して応力を緩和する
加熱することで硬化時間の短縮が可能
- ・ CLGシリーズ：一液非硬化タイプ 厚塗り可能で、耐ポンプアウト性、耐ズレ性に優れている

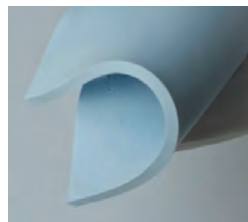
SDPシリーズ：二液室温付加硬化タイプ

性状

硬化前：グリース状で
基材表面によくなじむ



硬化後：軟らかいシート状に
硬化する



用途例

電気自動車のバッテリーの放熱



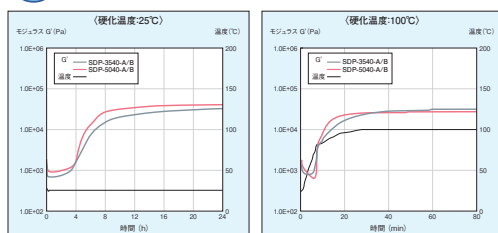
一般特性

項目	製品名	SDP-3540-A/B	SDP-5040-A/B	SDP-6560-A/B
熱伝導率	W/m・K	3.5	5.1	6.5
硬化方式		二液付加		
標準硬化条件		25℃×24h		
硬化前				
外観		A:白色 B:灰色 グリース状	A:灰白色 B:桃色 グリース状	A:灰白色 B:桃色 グリース状
粘度 23℃	Pa・s	A:103 B:72*	A:181 B:162*	A:282 B:288*
配合比率		100:100		
混合粘度 25℃	Pa・s	89*	169*	284*
指触乾燥時間	min	360	360	360
ポットライフ 23℃	min	240	240	240
比重 25℃		A:3.08/B3.07	A:3.25/B3.26	A/B:3.20
硬化後				
密度 23℃	g/cm ³	3.09	3.27	3.34
硬さ	ショアOO	44	42	61
	アスカーC	17	16	30
引張強さ	MPa	0.1	0.1	0.1
切断時伸び	%	40	30	20
体積抵抗率	TΩ・m	0.018	0.031	0.028
絶縁破壊の強さ	kV/mm	20	21	20
低分子シリコン含有率 ΣD ₁ ~D ₁₀	ppm	<300	<300	<300
難燃性	UL94	V-0相当	V-0相当	V-0相当

* マルコム粘度計 10rpm

(規格値ではありません)

硬化性データ



任意の形状に塗布可能



CLGシリーズ：一液非硬化タイプ 耐ポンプアウト性・耐ズレ性向上品

性状

軟らかいグリース状



用途例

- ・ ECUの放熱
- ・ 車載部品など、振動がかかる
部位の放熱

ポンプアウト試験結果

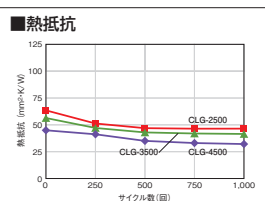
項目	製品名	CLG-2500	CLG-3500	CLG-4500
初期				
1,000 サイクル後				

試験方法:
① スライダガラスとアルミ板に2.0mmのスペーサーを入れ、
製品を挟む。
② テストピースを垂直に置き、-40℃×30min → +125℃×30minの
ヒートサイクル試験を行う。

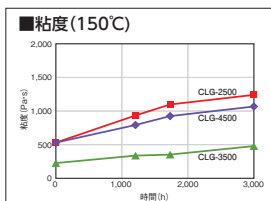
一般特性

項目	製品名	CLG-2500	CLG-3500	CLG-4500
熱伝導率	W/m・K	2.9	3.5	4.8
外観		白色グリース状		
比重 25℃		2.9	3.1	3.2
粘度 25℃	Pa・s	500	250	550
絶縁破壊の強さ	KV/mm	6.2	8.9	4.7
使用温度範囲	℃	-40~+180		
低分子シリコン含有率 ΣD ₁ ~D ₁₀	ppm	300以下		

(規格値ではありません)



ヒートサイクル試験後も安定した熱抵抗を示します。
試験条件:-40℃×30min → +125℃×30min サイクル



放熱特性リスト

タイプ	シリーズ 製品名	ゴムの熱伝導率 W/m・K	製品の熱伝導率 W/m・K	熱抵抗 cm²・K/W	試験方法
絶縁放熱 シリコンゴムシート	TC-TA-1シリーズ	1.0	1.1	3.8	製品の熱伝導率： ISO 22007-2 ホットディスク法 熱抵抗： ASTM D5470 50℃/100psi
	TC-TAG-2シリーズ	1.8	1.4	2.5	
	TC-TAP-2シリーズ	1.8	0.9	2.0	
	TC-TAG-3シリーズ	3.4	2.1	1.7	
	TC-TAG-6シリーズ	6.0	4.0	1.2	
	TC-TAG-8シリーズ	8.0	4.7	1.0	
	TC-BGシリーズ	7.3	4.0	1.9	

タイプ	シリーズ 製品名	ゴムの熱伝導率 W/m・K	熱抵抗 cm²・K/W	試験方法
低硬度 放熱シリコンパッド	TC-HSV-1.4シリーズ	1.2	6.9	ゴムの熱伝導率：ISO 22007-2 ホットディスク法 熱抵抗：ASTM D5470 50℃/40psi
	TC-TXSシリーズ	3.3	2.7	
	TC-TXS2シリーズ	3.3	2.2	
	TC-SP-1.7シリーズ	1.5	8.2	
	TC-CAS-10シリーズ	1.8	3.3	
	TC-CAB-10シリーズ	2.3	2.4	
	TC-CAD-10シリーズ	3.2	2.2	
	TC-CAT-20シリーズ	4.5	1.6	
	TC-CAF-40シリーズ	5.2	1.5	

タイプ	シリーズ 製品名	熱伝導率 W/m・K	熱抵抗 cm²・K/W	試験方法
熱伝導性両面粘着 シリコンテープ TC-SAS シリーズ	TC-10SAS	1.0	2.0	熱伝導率・熱抵抗：ASTM E 1461 レーザーフラッシュ法
	TC-20SAS	1.0	2.9	
熱軟化放熱シート フェイズチェンジマテリアル	PCS-CR-10	2.0	0.08	熱伝導率：ASTM E 1461 レーザーフラッシュ法 熱抵抗：ASTM E 1461 レーザーフラッシュ法 50psi/100℃/1h加熱圧縮後
	PCS-LT-30	3.0	0.11	
	PCS-PL-30	1.7*	0.73	

*熱相変化材料の熱伝導率

タイプ	製品名	熱伝導率 W/m・K	熱抵抗 mm²・K/W	絶縁破壊の強さ kV/0.25mm	試験方法
放熱オイルコンパウンド	G-747	0.9	15 (10μm)	3.7	熱伝導率：ISO 22007-2 熱抵抗：当社測定法 絶縁破壊の強さ：JIS K 6249
	G-775	3.6	25 (75μm)	2.5	
	G-777	3.3	21 (56μm)	3.2	
	G-779	3.0	10 (25μm)	3.2	
	G-1000	2.4	29 (50μm)	3.6	

タイプ	製品名	熱伝導率 W/m・K	絶縁破壊の強さ kV/mm	試験方法
放熱RTVシリコンゴム 接着剤	KE-4918-WF	0.85	27	熱伝導率：JIS R 2616 絶縁破壊の強さ：JIS K 6249
	KE-4961-W	1.6	24	
	KE-3467	2.4	25	
	KE-1867	2.2	23	
	KE-1891	4.0	25	
放熱RTVシリコンゴム ポッティング剤	KE-1292-A/B	0.55	30	絶縁破壊の強さ：JIS K 6249
	KE-1285-A/B	0.8	26	
	KE-1897-A/B	1.6	25	
	KE-1898-A/B	2.2	19	
ギャップフィラー	SDP-3540-A/B	3.5	20	熱伝導率：ISO 22007-2 絶縁破壊の強さ：JIS K 6249
	SDP-5040-A/B	5.1	21	
	SDP-6560-A/B	6.5	20	
	CLG-2500	2.9	6.2	
	CLG-3500	3.5	8.9	
	CLG-4500	4.8	4.7	

(規格値ではありません)

熱特性の評価と測定方法

放熱材料の熱特性を表す値として、熱伝導率λと熱抵抗Rがあります。熱伝導率が大きく、熱抵抗が小さいほど、放熱効果が高くなります。発熱部品の放熱に関しては、発熱体と冷却部材の間に挟む放熱用シリコンの熱伝導率だけでなく、発熱体、放熱体との界面の接触熱抵抗が大きく関与します。

熱伝導率
λ

$$Q = \lambda \frac{(T_1 - T_2) A}{L}$$
$$\lambda = \frac{Q}{A} \times \frac{L}{(T_1 - T_2)}$$

Q:伝熱量 A:断面積 L:熱移動距離 T1:高温側温度 T2:低温側温度

熱抵抗

$$R_o = \frac{T_1 - T_2}{Q} = \frac{L}{\lambda A}$$
$$R = R_o + R_s$$

R_o:物質固有の熱抵抗 R_s:接触熱抵抗

熱伝導率の測定方法

熱線法
JIS R 2616

RTVシリコンゴムで用いる測定方法。試料上にプローブ（熱線と熱電対）を置き、温度変化、電圧、電流および時間により熱伝導率を測定します。

ホットディスク法
ISO 22007-2

ゴム加工品とオイルコンパウンドで用いる測定方法。サンプルで挟んだセンサーに定電流を流し、一定発熱させて、センサーの電気抵抗変化から温度上昇を読み取ることで、熱伝導率を算出します。

レーザーフラッシュ法
ASTM E-1461

熱伝導性両面粘着シリコンテープとフェイスチェンジマテリアルで用いる方法。試料にレーザー光を照射し、試料の温度上昇から熱拡散率を導き出し、熱伝導率を算出します。

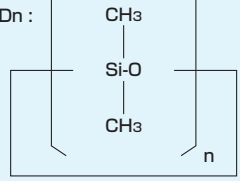
低分子シロキサン

低分子シロキサンとは

右図の化学式で表される反応性がない環状ジメチルポリシロキサンのことで（一般的にはD₃～D₁₀）、揮発性のため硬化時および硬化後も大気中に揮散します。低分子シロキサンは、下記に示される特定の条件において電気接点障害を起こすことが報告されています。
*放熱用シリコンのカatalogに掲載しているほとんどの製品は、低分子シロキサンの含有量を低減しています。

TCシリーズの低分子シロキサン含有量

製品名	ΣD _n (ppm) (n=3-10)
TC-TA-1	40
TC-TAG-2	30
TC-TAG-3	10 >
TC-TAP-2	10 >
TC-30BG	10 >
TC-30C-CP	10 >
TC-30S2-CP	10 >

D_n : 

n=3~10

電気接点障害について

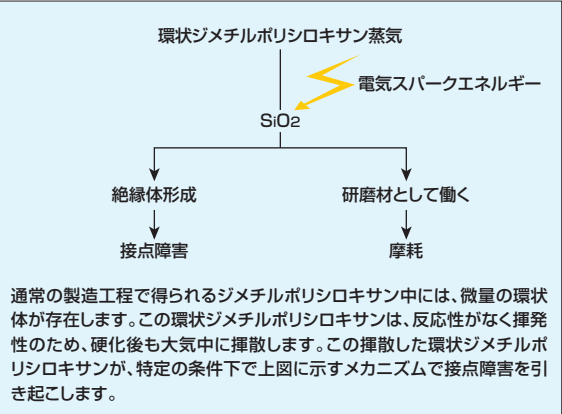
接点障害の要因となる物質には種々のものがあることが既に報告されています。人の脂肪や有機ガスなどの有機物も接点障害の原因となり、また、硫化水素やアンモニアガスなどの無機物も接点障害を引き起こすことが知られています。低分子シロキサンについても電気・電子メーカーなどから、低電圧・低電流のある範囲で接点障害が起こると報告されています。

負荷条件と接触信頼性の関係 *負荷による接触信頼性(マイクロリレー)

負荷	接点表面でのSi付着有無	接触抵抗
1 DC1V 1mA	無	増大はみられない
2 DC1V 36mA	無	数Ωに増大するものあり
3 DC3.5V 1mA	無	増大はみられない
4 DC5.6V 1mA	有	増大はみられない
5 DC12V 1mA	有	数Ωに増大、∞もみられる
6 DC24V 1mA	有	1500回位で∞になるものがみられ3000回で全て∞
7 DC24V 35mA	有	3000回位で∞になるものがみられ4500回で全て∞
8 DC24V 100mA	有	増大はみられない
9 DC24V 200mA	有	増大はみられない
10 DC24V 1mA	有	増大はみられない
11 DC24V 4mA	有	増大はみられない

[試験条件] 開閉頻度:1Hz、温度:室温、接触力:13g
出展:(社)電子通信学会 吉村・伊藤 EMC76-41 Feb.18.1977

接点障害発生メカニズム



放熱用シリコーンについてのお問い合わせは

本社 シリコーン事業本部 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル

<絶縁放熱 シリコーンゴムシート、低硬度 放熱シリコーンパッド、熱伝導性両面粘着 シリコーンテープ、フェイズチェンジマテリアル>
営業第三部 開発製品グループ ☎(03)3246-5101

<放熱オイルコンパウンド、放熱RTVシリコーンゴム、ギャップフィラー>
営業第四部 ☎(03)3246-5152

大 阪 支 店 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-11-4 損保ジャパン日本興亜肥後橋ビル ☎(06)6444-8226

名 古 屋 支 店 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-5-28 桜通豊田ビル ☎(052)581-6515

福 岡 支 店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-12-20 日之出天神ビル ☎(092)781-0915

●当カタログのデータは、規格値ではありません。また記載内容は仕様変更などのため断りなく変更することがあります。

●ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかご確認ください。なお、ここで紹介する用途や使用方法などは、いかなる特許に対しても抵触しないことを保証するものではありません。

●当社シリコーン製品は、一般工業用途向けに開発されたものです。医療用その他特殊な用途へのご使用に際しては貴社にて事前にテストを行い、当該用途に使用することの安全性をご確認のうえご使用ください。なお、医療用インプラント用には絶対に使用しないでください。

●このカタログに記載されているシリコーン製品の輸出入に関する法的責任は全てお客様にあります。各国の輸出入に関する規定を事前に調査されることをお勧めいたします。

●本資料を転載されるときは、当社シリコーン事業本部の承認を必要とします。



当社のシリコーン製品は品質マネジメントシステムおよび環境マネジメントシステムの国際規格に基づき登録された下記事業所および工場にて開発・製造されています。

群馬事業所 ISO 9001 ISO 14001
(JCQA-0004 JCQA-E-0002)
直江津工場 ISO 9001 ISO 14001
(JCQA-0018 JCQA-E-0064)
武生工場 ISO 9001 ISO 14001
(JQA-0479 JQA-EM0298)

<http://www.silicone.jp/>